

2003年  
(平成15年)  
4月15日 発行

J・宮山たけし行状記 - 櫻 - Ⅰ  
連絡先 八丈島八丈町三根 1618 Tel. 04996-2-1600  
メール takeshi-kai@kmym.com  
ホームページ <http://www.kmym.com/takeshi/>

# 八丈を変えるニュース

第3号



父が遺した  
ソメイヨシノ。

## 「花」

スマップがうたう「世界に一つだけの花」という歌がいま人気を集めている。この歌では、いろんな花がどれもきれいで、それぞれのよさがあるのだから、人間も争うのではなく、自分の花を咲かせることに一生懸命になろうよ、といている。その内容から、今やすっかり「反戦歌」としても定着し、盛り上がる平和運動に利用されている。

ところで、日本では昔から「花」といえば桜をさしてきた。たしかに、3月末から4月にかけて、日本の至る所がうす紅色に染め上げられ、そこに出現する世界は、まさに「春らんまん」のあでやかさである。また、桜の魅力は満開の時だけでなく、その散り際にもあると言われる。パッと咲いてパッと散る、そのいさぎよさが日本人の心情に合うのだろう。「見事散りましょ国のため」、軍歌「同期の桜」にはこんな一節まである。

個人主義と全体主義、平和主義と軍国主義。花の咲き方に人の価値観をなぞらえることはできるが、花には何の罪もない。私も桜は大好きだ。

# 「民主主義」を与えてくれた国

日本が世界で唯一の被爆国であるならば、アメリカは世界で唯一の「原爆投下国」である。太平洋戦争の勝敗がすでに明らかになっていた1945年8月6日と9日。アメリカが投下した原爆という名の「大量破壊兵器」によって、広島、長崎で約20万を越える市民が死に、さらに多くの人々が傷つき、今も後遺症に苦しみ続けている。そしてアメリカは、「新型爆弾の実験的投下」との批判を否定し、今もなおその無差別大量殺戮を「戦争の早期終結のための行為」として正当化し続けている。

そのアメリカが今、「大量破壊兵器を隠している」との理由で、イラクを攻撃し、多くの罪のない民衆を殺し続けている。世界の警察官として、かつては日本を、最近ではアフガンを、そして今度はイラクを「民主化」するといっている。そしてその後には、国連など必要ないアメリカ一国による世界支配が確立する…。

唯一の被爆国日本で大多数の国民が戦争反対を訴えても、日本の政権はアメリカにたてつくことなどできない。なにしろアメリカこそ、日本に「民主主義」を与えてくれた国なのだ。自分のいいなりにならない国は力づくでねじ伏せる「民主主義」を。

## 茅ぶき屋根のふき替え



三根底土通りに茅ぶきの高倉（たかくら）がある。そこの屋根のふき替えが、この2月に行われていた。

八丈島の高倉は数が減り、公共の所有になって保存されている物も見受けられるが、ここは、残り少ない私有の高倉の一つである。しかし、これも公共の支援で維持されているらしく、今回のふき替えの事業主体は東京都だと聞いた。

ところで、この作業を担っているのは、何とわざわざ宮城県から来てもらった職人さんなのだそうである。ふき替え職人はもうこの島にはいなくなったのだろうか。ちなみに、材料になる茅さえも、今は八丈島では質の良い物が採れなくなっただらう。改めて島の文化を守っていくことの困難さを痛感させられてしまった。

# 聿の訃 - レポート (3)

## 主な議会活動 (2003年1月～3月)

- (1) 1月22日～25日 行政視察 (高知県越智町、香川県小豆島)
  - (2) 1月28日 臨時議会
  - (3) 2月20日 経済企業委員協議会
  - (4) 3月4日 全員協議会
  - (5) 2月27日～28日 個人視察 (秋田県矢島町)
  - (6) 3月6日～28日 定例議会
- 上記項目のうち(1)、(2)、(5)、(6)の活動について以下に報告します。

### ◆行政視察－高知県と小豆島の最終処分場視察 (1月22日～25日)

管理型処分場建設に向けて先進地の現状を把握するため

- (1) 高吾北広域処理センター (高知県越智町：クローズド型)
  - (2) 徳本地区埋立処分地 (香川県小豆島内海町：オープン型)
- の2施設を視察しました。両地域ともに中間処理施設は充実し、リサイクルに多大の努力が注がれていましたが、特に高知県のクローズ型処分場は、機能的にも経済的にも理想的施設と、全参加者に感じさせました。他の参加議員：沖山芳清、山下松邦、奥山幸子、土屋博、小澤一美

### ◆臨時議会－逝去された浄文議員を追悼 (1月28日)

山下浄文議員が1月7日に逝去されましたが、この臨時議会では議員を代表して小澤一美議員が追悼演説をし、その後繰り上げ当選となった菊池睦男議員の紹介、人事の変更を行い、その上で13年度補正予算を審議しました。

### ◆個人視察－ブロードバンドの秋田県矢島町 (2月27日～28日)

自治体として全国初の光ファイバー網整備を進める矢島町を私費で視察して来ました。町長を先頭に町のIT化を進めるこの町の取り組みは八丈島にとって大いに参考となる事例でした。



矢島町議会議場。議会中継ができ、国会中継より人気が高いという。

# ◆60分をこえた 議会の開催 えず《特別議 - 3月6日～28日》

3月6日、浅沼町長の施政方針表明によって定例議会は始まりました。浅沼町政となって3度目の施政方針ということで、「町民が住みやすいと感じる町づくり」を掲げる町長の新年度への基本政策を示すものなのですが、残念ながらその内容には、厳しい財政状況への危機感がなく、どのように町づくりを進めるかというビジョンがまったく見えないものでした。この施政方針に対して18日に一般質問が行われ、それに続いて19日、20日、24日、28日には14年度補正予算、15年度予算案が連続して審議されました。



## 主な審議事項

- 3月 6日 浅沼町長、施政方針の表明  
14年度補正予算、ほか
- 3月18日 一般質問 質問者 9名  
パラオ大統領の表敬訪問と親善の挨拶  
「米英のイラク攻撃に反対する意見書」を可決採択
- 3月19日 15年度当初予算（一般会計）
- 3月20日 15年度当初予算（一般会計）、可決成立  
私は、米英のイラク攻撃開始に対する遺憾の意を表明
- 3月24日 15年度当初予算（特別会計、企業会計）、可決成立
- 3月28日 14年度補正予算

## 水道料の13%値上げ

19日、20日には一般会計新年度予算として、水道料金の13%値上げのほか、介護保険料の値上げをとまなう予算案が提案されました。

これに対して、深刻な不況に苦しんでいる住民に負担をしいるのではなく、町の企業努力こそが必要との意見が多く議員から出されました。

私は、投資的に設置する水道管敷設の費用までを一般住民に負担させる現在のやり方に問題があることを指摘しました。現状は住民に加重負担を強いるだけでなく、水道会計の独立採算の原則で、投資が必要な時にも、それにブレーキがかかる弊害があります。

私は、水道会計の仕組みそのものに改善を求めた上で、最終的には新年度予算案に同意しました。

## イラク攻撃反対決議を採択

一般質問が行われていた3月18日の議会中、私は、アメリカ合衆国のブッシュ政権が、ついにイラクに対する最後通牒（＝宣戦布告）を行った、との情報を入手しました。そこで、この日の議事の合間に他の議員と協議の上、議事（一般質問）がすべて終わった午後3時半過ぎに、緊急動議を行い、「米英のイラク攻撃に反対し、平和的解決を求める意見書」の決議を求め、採決の結果、13対1の大差で可決、採択されました。

## 《7の1》 (下ヒ)

### (1) 町におけるIT化総合対策

①町のIT化に向けて、町長はこれまでどのような施策を行い、また、今後はどのように進めていくつもりか。②組織的・計画的に取り組む必要があるIT化促進のために、町に専門機関を設置する考えはあるか。

**答弁**①（総務課三島主幹）庁舎内、役所間のネットワークの整備、ブロードバンドなどに議会と一体となって取り組む。②（持丸総務課長）新年度中に課の統合、新設を検討するが、その中で専門機関も考える。（町長）ブロードバンドは町単独では整備できない。伊豆諸島、東京都と一体になり、取り組んでいく。小宮山議員にはご協力、ご指導をお願いしたい。

### (2) ゴミの発生抑制をめざす中間処理計画の策定

①資源ゴミのリサイクルが実現すれば、どの程度のゴミの減量を見込めるか。②ゴミの発生抑制、中間処理のために、事業者や住民と一体となって検討作業を進める用意があるか。

**答弁**（金川住民課長）①平成27年度までに減量化率72.91%をめざす。②ゴミ処理問題協議会を中心に住民と一体となった検討を進めたい。

### (3) 子供たちの学力保障

①八丈町の子供たちの学力水準についてどう認識しているか。②学力向上を図っていくための独自の教育システムをつくる施策はあるか。

**答弁**（宮内教育課長）①今年度6月に実施した小4、中1の基礎学力調査では都全体と同程度という結果が出ている。②スクールカウンセラーの配置、小、中、高の交流と連携、基礎学力の向上のための多様な施策の導入、子供たちの読書環境の整備、を来年度から新規事業として展開する。

# 私のホームページが議会を変える

3月議会開催中のある日のこと。私が設けているホームページをめぐって波紋がおきた。というのも、一つの決議事項をめぐって意見が分かれた件について、私はどの議員が賛成し、あるいは反対したのかを、そのホームページではっきり伝えたのだが、「それはマズイ」「議員個人の名前を出すべきではない」との抗議を受けたのだ。それも、採決の際の賛否の立場を超えて、議員の多くがそのような考えを持っていた。いわく「議長は、賛成多数として議決したのだから、賛否の数、個人の立場は公式なものではない」などと。

私は反論した。「議員たる者、たとえ少数派になったとしても自分の態度表明には責任を持つべきであり、どのような立場をとったかを、有権者にきちんと示すべきだ」と。しかし、その場では私と同じ考えの議員は少なく、私は先輩議員たちにいさめられるだけだった。

ところが、その場を引き取った議長が、後で他の自治体の動向を調べたところ、やはり各地

で同じようなことが問題になっていて、今は、各議員の態度を公表することが常識化しているとのことであった。インターネットの発達で、他の自治体でも議会をガラス張りにすることに作用しているというのである。

八丈町で、議員のホームページは私が“ハシリ”であるが、こうした点でもこのホームページは「議会改革」に貢献できていると感じた一件であった。



## 「八丈を変えるニュース」 eメール版もどうぞ

- このニュースは本紙の他にインターネットで配信するeメール版もあります。eメール版はテキスト形式のメールマガジンで、速報性があるニュースです。
- ホームページの更新状況もお知らせします。
- eメール版は以下のページからお申し込み下さい。

<http://www.kmym.com/takeshi/supporter/magareg.htm>

# 八丈発(初)！ ピースアクション 小宮山万里子

きっかけは、国連査察官の講演ビデオを見る集まりだった。  
ビデオの中身は目新しくはない、アメリカのイラク攻撃は国連無視、国際法無視の暴挙だということ。

でも、攻撃は始まってしまった、どうすればいいの、八丈島の私たちが出来ることはないの？

誰からともなく、多分、参加者それぞれがそれぞれの言葉で、何かしよう、と言いだした。



こうして、3月28日付タイムスに広告が出され、3月30日の「イラク・ピースアクション」への動きが決まった。

3月30日、日曜日、天気は快晴。

12時半、三根公民館にはすでに何人か集まっている。よし！

時間がたつにつれ、その数は増え、最終的には約70名。やったぞ！

場を盛り上げるパフォーマンスは、急きよ、外でやることに。

宣伝カーのスピーカーから、スマップの「世界に一つだけの花」をながす。

今売れ行きトップのポップスで、なぜか反戦のシンボル歌となっている。

「小泉首相は“ライオンハート”だが、私たちは“世界に一つだけの花”でいきます」と、ギャグをとぼすが、ほとんど反応なし。ちょっとムズカシかったか・・・

歌詞カードを30枚用意したが、全く足りない。歌も、も一つ盛り上がりず・・・最近の歌は、たとえスマップの持ち歌でも、単純そうで実は難しい。私も歌詞を見ないで歌えるように、何十回と練習したのだが、やっぱり歌えない。クーッ。

出発までの30分、リレー・アピールを試みる。

でもこんな時のアピールは、“有名人”中心になっちゃうなー。

みんなに回すだけの時間もなかった。反省、反省。

1時半。いよいよ隊列を整えて三根公民館から出発。

パトカー先導、次に宣伝カー、人は3列。

色とりどりのプラカードを掲げた70名の隊列は、まあまあサマになっている。

「戦争はんたいい！」、  
「イラクの子供たち  
をころすなー！」

おっ、いいのかな、  
こんなこと言って。

「アメリカはイラク  
から出て行けー！」

あっ、言ってしまっ  
た、言えるモンだな。



桜の花が咲き始めて  
いる。坂上から参加  
した人などは、物珍

しげに三根のそこかしこを観察しながら、ピース・ウォーク。

いいねー。こんな余裕が大切なんだ。

八丈島のピース・アクションはこれが始まり。イラクへの攻撃が続くかぎり、戦争反対の声を途切らしちゃいけない。みんな息切れしないようにね。

こうして、第1回イラク・ピースアクションは、

“主催者・住民グループ”の予測を大きく超えて、終わった。

八丈からの戦争反対の声、イラクに、世界に、とどけー。

## 小宮山たけし後援会 会則（抜粋）

- この会は「小宮山たけし後援会」と言います。
- この会は、小宮山建（たけし）とともに、住みよい町づくりのための政治・社会・文化活動をすすめます。
- この会の目的を達成するため、政策を研究・立案し、その宣伝・普及をすすめます。
- この会の会員は、本会の趣旨に賛同する者をもって構成します。